

文部科学省のガイドラインに伴うマスクの準備について

令和2年3月24日
ASSIST 指導学院本部

平素は ASSIST 指導学院にご通塾いただきまして誠にありがとうございます。また、当学院に多大なるご理解を賜り、御礼申し上げます。

現在の新型コロナウイルス感染拡大は世界的な流行となっており、2月末より各種学校での臨時休校などが続いている状況となっております。その中で、3月24日に文部科学省より、学校再開に向けてガイドラインを発表いたしました。

ガイドラインでは

「学校教育活動上、近距離での会話や発話等が必要な場合も生じることが考えられる。

飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領でマスク装着など指導をすること。」

という内容がございました。

ASSIST 指導学院ではこれまでも校舎に出入りをするすべての皆さまにマスクの着用や手洗い、アルコール消毒といった予防対策を進めてまいりましたが、これから新学期、学校再開に向けて、塾だけでなく学校でもマスクは原則着用となると思われま

す。現在、全国的にマスクは不足しており、当学院でも備蓄のマスクが限られる中、皆さまのご協力をいただきながら授業を実施させていただいておりますが、この度の発表を受けまして、子ども用マスクについては相当数を4月上旬に確保させていただくこととなりました。

これまでも、ご家庭で確保しているマスクの数に限りがある、マスクが無いから授業に行くことが難しい、といったご相談をいただいております。

ご家庭にマスクの備蓄がない場合は、ASSIST 指導学院ご利用でのマスク配布を今後させていただきます。また、学校で着用するマスクでお困りの場合でも、学校でのご利用目的でマスクを数枚配布させていただきます。

マスクがお手元にないことでお子様の行動が制限されることのないよう、微力ではありますができる限りサポートさせていただきます。

各校舎でのマスクの配置は4月上旬を予定しております。お困りの方は各校舎までご相談ください。

今後も ASSIST 指導学院を何卒よろしくお願い致します。

以上